

【事業の経緯】

別添資料1

河川-2 湯江川総合流域防災事業の経緯

審議経過	再評価の理由	工期		事業費 (億円)	B/C	概要
		着工	完了			
第1回審議 (H13)	事業採択後10年経過	H4	H18	10.9	2.50	改修延長 L=1, 200m 河床掘削、護岸整備、堰・落差工改築、橋梁架替等
第2回審議 (H18)	再評価後5年経過	H4	H23	10.9	2.66	改修延長 L=1, 200m 河床掘削、護岸整備、堰・落差工改築、橋梁架替等
第3回審議 (H23)	再評価後5年経過	H4	H28	10.9	1.96	改修延長 L=1, 200m 河床掘削、護岸整備、堰・落差工改築、橋梁架替等
第4回審議 (H28:今回)	再評価後5年経過	H4	H38	17.0	1.35	改修延長 L=1, 200m 河床掘削、護岸整備、堰・落差工改築、橋梁架替等

チェックリストによる河川事業の再評価項目

河川名	湯江川	事業名	総合流域防災	事業区間	島原市 河口(有明橋)~川原橋上流 L=1, 200m	
再評価の実施理由		事業再評価後5年経過(再々評価)				
未着工或いは事業が長期間要している理由		鉄道橋の架替に関する島原鉄道との協議が難航しており、鉄道橋およびその上流の改修ができないため				
事業内容	事業目的	洪水に対し安全な河道を確保し、河川の氾濫を防止する。				
	事業実施内容	240m ³ /s				
	上位計画における位置づけ	長崎県長期総合計画チャレンジ'2020 9-(4)-5(地震・大雨・台風・高潮などの自然災害に備えた施設整備など防災対策の推進)				
	目標流量	240m ³ /s	治水安全度		1/30	
事業の進捗状況	事業採択年	平成4年	用地着手年	平成6年	工事着工年	平成7年
	(今回増減額)全体事業費(内用地費)	(+6.12億)17.00億円(0.69億円)	投資事業費(内用地費)	4.93億円(進捗率 29.0%) 0.63億円(進捗率 91.3%)		
	事業進捗状況	平成27年度末時点進捗 29.0%				
	一連の整備効果の発現状況	湯江橋までは計画流量の100%の流下能力が確保されている。				
事業を巡る社会情勢等の変化	現状での課題	事業を促進し、早期完成を図る。(H38年度完成予定)				
	災害発生時影響(想定氾濫区域内)					
	① 浸水戸数	: 34戸				
	② 浸水面積	: 13.3ha				
	③ 重要な公共施設等	: 郵便局 1				
	④ 災害弱者関連施設	: 特になし				
	⑤ その他	: 特になし				
	過去の災害実績					
	① 主な被災年	: 昭和60年, 昭和63年, 平成3年				
	② 最大浸水戸数	: 24戸 昭和63年5月洪水				
③ 最大浸水面積	: 22.8ha 平成3年6月洪水					
④ 重要な公共施設等	: 不明					
⑤ 災害弱者関連施設	: 不明					
⑥ その他	: 不明					
災害発生の危険度						
① 改修目標流量に対する現況流下能力の割合	: 40%程度 (事業着手時点)					
② 現況の治水安全度	: 1/3程度 (事業着手時点)					
地域の状況	① 地域開発の状況	: 特に開発計画はないが、下流域には国道・島鉄を中心とする旧有明町の中心部が含まれる。				
	② 地域の協力体制	: 市は河川事業の促進に協力を続けている。				
	③ 関連事業との整合性の変化	: 国道に平成16年度から交通安全施設等整備事業として歩道整備が実施されている。				
	④ 地域の事業に対する社会的評価	: 洪水氾濫被害に対する安全確保のため、河川改修事業の早期完成が望まれている。				
	⑤ 事業の状況	: 鉄道橋架け替え工事の着手に向け、島原鉄道と調整中。				
費用対効果分析	「治水経済調査マニュアル(案)」に基づき分析					
	総便益(B):	2,758 百万円				
	総費用(C):	2,050 百万円				
	B/C=	1.35				
再評価による今後の対応方針	事業継続					

平成28年度 長崎県公共事業評価監視委員会

詳細審議 再評価対象事業

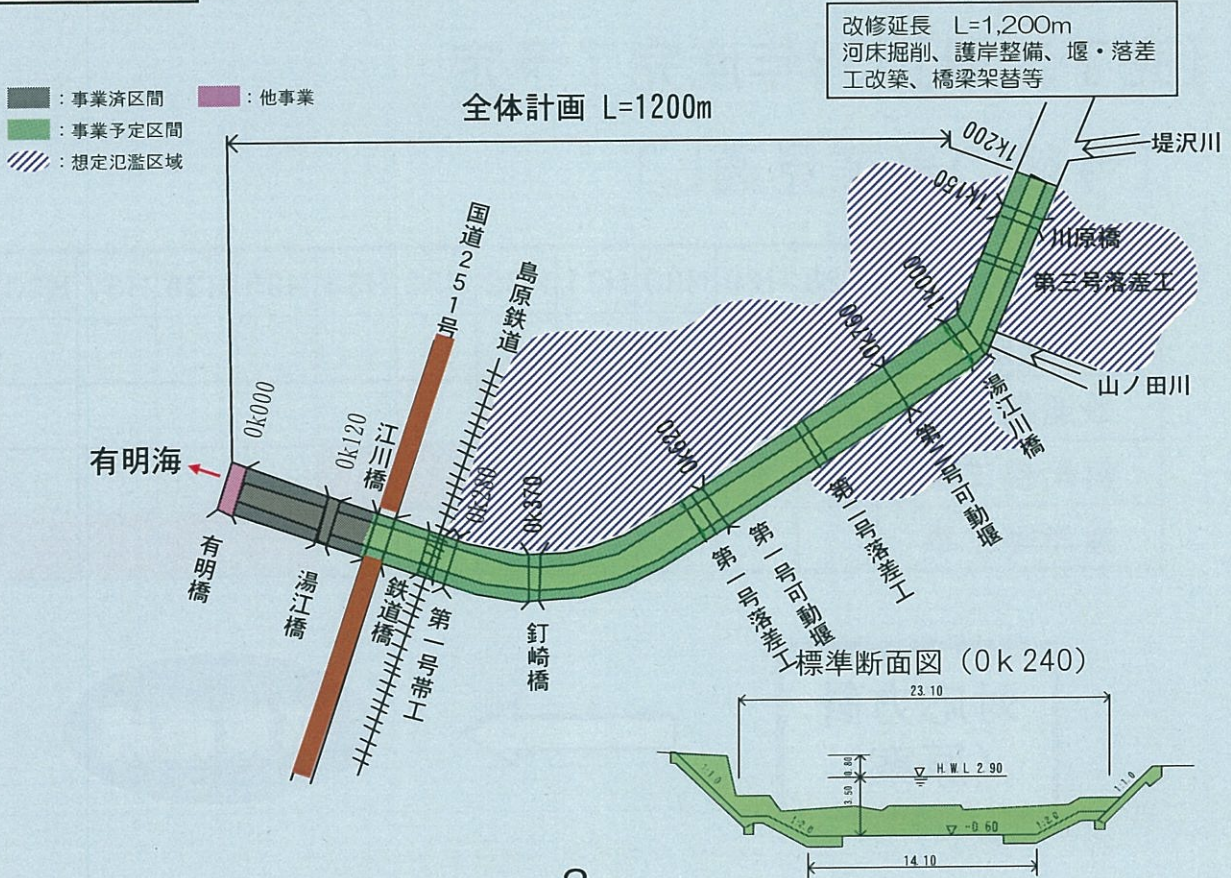
河川-2 総合流域防災事業 湯江川

長崎県

1

事業概要

【事業目的】洪水に対し安全な河道を確保し、河川の氾濫を防止する。



2

詳細説明

【島鉄橋の固定資産税】

- ・完成後 1年目(特例1/6) 約0.7百万円
- ・完成後 6年目(特例1/3) 約1.1百万円
- ・完成後11年目(特例なし) 約2.7百万円

【島鉄との交渉の見通し】

- ・先行して架替工事中である山田船津橋梁が平成28年度に完了予定のため、工事部門の対応は可能とのこと。
- ・固定資産税増額に対する協議については、島原市を含めて継続して調整していきます。

3

今後の予定

【完了工期】H38年度完了予定

〔今後の事業見通し〕

事業内容	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
島鉄協議	■	■									
鉄道橋工事			■	■	■						
釘崎橋工事						■	■				
護岸等工事								■	■	■	■

対応方針
(原案)



事業継続

4